

「第12次福井県交通安全計画(案)」に関する  
県民パブリックコメント意見の概要および県の考え方

○意見件数(意見提出者数) 6件(6名)

1 交通安全思想の普及徹底について

ご意見の概要		ご意見に対する考え方
1	県民一人ひとりが安心して暮らせる交通環境の整備と交通安全教育を、より一層充実させてほしい。	県民の安全・安心の確保に向けた交通環境の整備を進めるため、道路や歩行空間の安全性向上に取り組むとともに、世代に応じた広報媒体を活用した情報発信や啓発、交通安全教室の実施を進めてまいります。
2	自動車を運転する成人への交通安全教育を強化してほしい。	自動車を運転する成人に対する交通安全教育の重要性を踏まえ、交通安全教育の充実や各種啓発活動を通じて、横断歩道における歩行者優先の徹底など交通ルールの遵守を強力に促し、県民の交通安全意識と交通マナーの向上を図ってまいります。
3	自動車のドライバーの交通ルール・マナー違反が多いので、警察と協力して、対策を進めてほしい。	

2 安全運転の確保について

ご意見の概要		ご意見に対する考え方
1	安全運転支援装置の導入支援やインセンティブを付与して交通安全意識の向上を図る施策など、交通事故の原因となる操作ミスを軽減するための施策を推進してほしい。	高齢者を対象とした安全運転支援装置の導入支援のほか、自身の運転を見直すきっかけとなる取組みに対してインセンティブを付与するなど、交通安全意識の向上に向けた施策を推進してまいります。

3 道路交通環境の整備について

ご意見の概要		ご意見に対する考え方
1	冬季期間の交通事故リスクの低減のため、歩道の除雪を進めてほしい。	歩道除雪は地域的な課題でもあることから、市町、学校、地区住民の協力を得ながら、適宜努めてまいります。
2	子どもの安全確保のため、東京都の「キッズゾーン」の整備のような、実効性のある施策を推進してほしい。	歩行者、特に子どもの安全確保を図るため、小学校周辺等を中心に「ゾーン 30 プラス」の導入を進めており、最高速度 30km/h の速度規制や速度抑制効果のある構造物の整備など、ハード面からの施策も推進してまいります。